

プロジェクト名	女性視点で考える次世代型テレワーク検討プロジェクト	
提案者(組織名)	・代表提案者	凸版印刷株式会社
	・共同提案者	株式会社博報堂 (プロジェクトリーダー)
		株式会社三菱総合研究所
プロジェクトの背景と目的	<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の進展とともに働きたい人と雇いたい側の働き方のアンマッチングが大きな社会課題となる。働きたくても子育てや介護で通勤できなくなる人、フルタイムでは働けないが十分価値を提供できる人、働きたい場所で希望する仕事が見つからない人の存在 (特に女性労働者や復興地域などでは切実な問題)。 ・エネルギー問題(節電対策としての在宅勤務)の解決と、ITの発達により働き方が変わりつつあるサテライトオフィス、在宅勤務制度、フリーアドレス、フレックスタイムなどの時間と場所に縛られない働き方が、効率性・生産性を上げ、シェア事務所などのクリエイティブなつながりを生む ・しかし、現在、理想的な制度、環境、社会的理解が十分に整っているとはいえない状況である。 <p>【目的】</p> <p>少子高齢化や環境負荷、エネルギー問題の解決のための手段として有望だと考えられる「テレワーク(在宅勤務など)」について、従来からの定義や思い込みから脱し、効率的に価値を生み出せる新しいソリューションとして、次世代のテレワークの可能性を追求する。</p>	
プロジェクト内容	<p>専門家、既に導入されている企業の担当者などを交えた勉強会 & ディスカッション (内容は、参加者の意見も取り入れ、必要に応じて調整します)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テレワークに関する情報収集・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による話題提供(プレゼンテーション): 国による取組みの紹介、先進事例紹介など ・ミニワークショップ 2. 参加会員の所属組織における取組現況の情報共有と課題抽出(ワークショップ) <ul style="list-style-type: none"> ・情報持ち寄りと課題の構造化 ・テレワーク推進のアイデア出し 3. 成果取りまとめ 	
成果物	<p>テレワークの可能性を検証し、提言、アイデア集としてまとめる。(検証方法については検討中)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)「こんなもの(こと)あれば」集の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークに関する多様なニーズ集 2)テレワークアイデア集 <ul style="list-style-type: none"> ・会員各組織の実施内容の事例集 ⇒ 自社に持ち帰ってフィードバック。実現を目指す ・世の中の先進事例をわかりやすくPR 3)提言 : 国(厚労省、総務省、経産省、国交省など)向け 地方自治体向け 	
参加いただきたい会員	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク制度の導入により、会社の課題を解決したいと思われる企業 ・今回は、第1フェーズとして、女性チームの設置を想定 (第2フェーズはシニア層への拡大を想定) 	
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年6月 募集開始 ・2012年7月 第1回ミーティング : 講演+ミニワークショップ ・2012年9月 第2回ミーティング : ワークショップ ・2012年11月 第3回ミーティング : 成果発表会 	
参加費用	参加費無料	
募集期間	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年6月 募集開始 ・参加随時受け付け 	
参加申込・ご質問	p29telework-p@mri.co.jp	
その他		